



12 October - Kick Off
13-15 October - Conference



平成 29 年 12 月

～STAとの今後の連携強化を確認～

国際企画部

今年 10 月、イタリア・ミラノで開催された IFTA (国際テクニカルアナリスト連盟) 大会では、NTAA が国際化を図るカギとなる各協会との連携に関するいろんな議論・進展がありました。

大会 2 日目の 14 日 (土) は、NTAA と STA (イギリス協会) とのミーティングが開催されました。STA からは、アレックス氏 (STA 会長)、サイモン氏 (IFTA 理事)、トム氏 (IFTA 理事) が参加。NTAA からは、戸部理事長、新見氏 (IFTA 副会長)、中村氏 (IFTA 理事)、東野氏 (国際企画部長) が参加し、主にお互いの協会の現状や相互のコラボレーションの可能性についての議論がありました。

STA が興味を示したのは、なぜ NTAA は会員が順調に増えているのか? ということでした。それに対して、戸部理事長は最近の傾向として、NTAA が出版したハンドブック 3 部作が一般向けにも非常に好評で、NTAA の認知度が高まってきている点をあげました。



左は STA のアレックス会長、右はサイモン氏

一方、STA の会員数は頭打ちになっているようですが、最近イギリスではファンダメンタルズ分析を習得した銀行員がテクニカル分析を学ぶことが増えているようです。銀行業務の融資や債券投資において、ファンダメンタルズ (財務や PER などのバリュエーション指標) だけでは投資・融資において適格かどうか、事前に危険な



握手左は戸部理事長、右はアレックス会長





IFTA ミラノ大会が開催されたエクセルシオールホテルガリア



左からアレックス会長、新見氏、中村氏、トム氏

兆候がつかめるかどうかは難しく、テクニカル分析がファンダメンタルズ分析の先をつかんで動くところを活用するのはとの発想から、テクニカル分析が注目されているようです。

STA の会員構成比は 6~7 割が機関投資家や銀行員。個人投資家・セルサイドの証券会社中心の NTAA とはほぼ逆の構成です。

STA は科学的・実証的アプローチに力を入れていることや、大学・大学院向けのプログラムを構築しているため、アカデミック層や機関投資家の割合が高いという説明がありました。この点では NTAA として今後の参考になる分野であり、帰国後には早々にプログラムのシラバスが STA から送られてきました。

今後、両協会の会員の出張の機会を捉えたセミナーの開催、テキストの分野では内容・カバレッジ・水準感などについて、そして今後のお互いの方向性を通じて、相互のコラボやグローバルベースでの協力のあり方について議論し、検討していくことに合意しました。

今後は、いろいろな機会を捉えての人的交流が見込まれます。来年 6 月の STA (イギリス協会) の 50 周年式典には、理事長以下が友好協会として出席を依頼されています。

それに先立って行われた 13 日 (金) の IFTA、エジプト協会、ドイツ協会とのミーティングでも、積極的な議論が交わされました。IFTA 会長のモハメッド氏 (エジプト協会)、グレガー氏 (ドイツ協会、IFTA 理事)、カレン氏 (ドイツ協会、IFTA 理事)、NTAA 側は戸部理事長、新見氏、中村氏が参加しました。

IFTA 会長からは、IFTA の会員数が欧米中心に頭打ちになる中、成長が見込まれるアジア地域で NTAA の会員数が伸びている点を非常に感謝されていました。また、ミーティングの主題であった IFTA 加盟協会 (小国協会も含め※) でグローバルな信頼関係を築き、協力し合っていきたいという、戸部理事長の提案に賛同するかたちとなりました。これからは国内だけの議論にとどまらず、世界に視野を広げてテクニカル分析の向上をやっていこうということです。

具体的には、NTAA・エジプト協会・ドイツ協会が中心となり、資格や会員サービスの互換性 (例えば、NTAA 会員がロンドン赴任の際、STA 会員でなくても現地協会員としてのメリットを享受できるなど)、全協会でのジャーナルの交換、テクニカル分析に関するコンテンツの共有・翻訳などにつ

いて、可能性を含め議論を深めることです。IFTA 会長のモハメッド氏は早速に所属しているエジプト協会の会長に内容を伝え、大会の最終日には自分が中心になって進めていく意欲があることを戸部理事長に提案するぐらい、興味を示された様子でした。NTAA としても、協会員の意見を踏まえ、フィードバックする旨を伝えています。

今後の進展状況については、随時 HP などでお知らせする予定です。



IFTA 会長のモハメッド氏(左)と戸部理事長(右)

※国際テクニカルアナリスト連盟(The International Federation of Technical Analysts, 略称 IFTA 非営利法人)は、1986 年 1 月に米国デラウェア州で NPO 法人として発足。

2017 年 11 月現在、IFTA 加盟協会は、日本、オーストラリア、カナダ、エジプト、フランス、ドイツ、香港、インド、インドネシア、イタリア、レバノン、マレーシア、ニュージーランド、ナイジェリア、ルーマニア、スカンジナビア、シンガポール、南アフリカ、スペイン、スイス、イギリス、アメリカ(2 協会)となっている。

